



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

MMS NEWS

2023 5 月号
Vol.147
毎月1回発行(通巻147号)
編集:日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒104-0032 東京都中央区八丁堀三丁目20番5号 S-GATE八丁堀9F TEL.03-3553-2906 <http://www.jmmpa.jp/>

第12回「全国医療経営士実践研究大会」大阪大会プログラム決定!

現地開催の熱を感じながら 医療経営の未来を学ぼう

10月8日(日)にブリーゼプラザ(大阪市)で開催する第12回「全国医療経営士実践研究大会」大阪大会(大会テーマ「医療経営士が創造する病医院の未来像」)のプログラムが決定した。4年ぶりの会場開催となる今大会プログラムの詳細についてお伝えする。

第一人者による講演から 医療経営の進化を学ぶ

特別講演には、我が国最大の医療法人グループである徳洲会の理事長、東上震一氏が登壇、「設立50周年を迎えて 徳洲会が目指す地平」と題して講演をいただく。1973年の徳田病院(現・松原徳洲会病院)開設以来、50年間日本の医療を牽引してきた徳洲会がこれから目指すものは何か。医療経営士にとっても大いに参考になる講演といえよう。

基調講演では今大会の大会運営委員長でもある清水鴻一郎氏が「私が創造(想像)する病医院の未来像」と題して講演を行う。「未来をクリエイティブ(創造)していくためにはイマジネーション(想像)が不可欠」と話す清水氏自身が語る病医院の未来像を聞き、一人ひとりが自院の未来像と向き合う機会としていただきたい。

医療経営士が創造する シン・全国大会に期待

当協会が毎年行っている

第12回「全国医療経営士実践研究大会」大阪大会 プログラム	
9:30 ~ 9:50	【開会式】
9:50 ~ 10:50	【特別講演】 設立50周年を迎えて 徳洲会が目指す地平 東上 震一(医療法人徳洲会理事長/一般社団法人徳洲会理事長)
10:55 ~ 11:30	【大会運営委員長・基調講演】私が創造(想像)する病医院の未来像 清水鴻一郎(日本医療経営実践協会関西支部支部長/一般社団法人京都私立病院協会会長/京都清水メディケアシステム会長/医療法人清水会理事長/元衆議院議員)
11:30 ~ 12:00	【研究助成最終報告】 [演者] 渡邊 亮(神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科准教授) [座長] 尾形 裕也(「医療経営に関する研究助成」選考委員長、九州大学名誉教授)
12:00 ~ 13:00 (セミナー 12:15 ~ 12:45)	【ランチョンセミナー・休憩】病医院における食材費高騰対策の最適解 [演者] 宮澤 靖(一般社団法人日本栄養管理実践協会代表理事/ 東京医科大学病院栄養管理科科長)
13:00 ~ 13:05	【審査委員長メッセージ】 吉長 成恭(一般社団法人日本医療経営実践協会参与/ 甲子園短期大学特任教授・教育研究センター長)
13:05 ~ 13:10	【審査委員紹介】
13:10 ~ 16:05 (14:30 ~ 14:45休憩)	【医療経営士演題発表&ディスカッション・質疑応答】 テーマ:医療経営士による病医院経営改善・改革取り組み事例/ 医療経営士が考える病医院の未来像、成長戦略
16:15 ~ 16:45	【関西医療経営勉強会・ディスカッション】 医療経営士の地位獲得を目指して 関西医療経営勉強会 世話人会一同
16:45 ~ 17:05	【講評・表彰式】
17:05 ~ 17:10	【閉会挨拶】

「医療経営に関する研究助成」にて、昨年「医療における生産性の向上」をテーマに採択された神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科准教授の渡邊亮氏による最終報告も行われる。医療サービス品質指標の作成を目的とした同研究の成果に注目だ。

さらに関西支部の自主研究会である関西医療経営勉強会の世話人会一同(代表・前田哲氏/社会医療法人甲友会西宮協立脳神経外科病院)によるディスカッション「医療経営士の地位獲得を目指して(仮)」も予定されている。各地域で活動を行っている自主研究会が、全国大会の場で一つのプログラムを担うのは初めての試み。開催地の医療経営士としてどのような内容を見せられるのかも楽しみだ。医療経営士による演題発表は8枠。発表者によるディスカッションも予定されているので、ぜひ会場に足を運んでいただきたい。なお現在登壇者を募集している。日頃の取り組み、その成果を全国の医療経営士に共有していただける方の応募をお待ちしている。

第12回 全国医療経営士実践研究大会 大阪大会

開催日
2023年
10月8日
日

大会テーマ
**医療経営士が創造する
病医院の未来像**
進化する医療経営とその成長戦略

参加エントリー/演題発表登録
ホームページにて
受付中!

会場
ブリーゼプラザ・
小ホール
大阪市北区梅田2-4-9
ブリーゼタワー7F



大会運営委員長 | 清水 鴻一郎 | 日本医療経営実践協会関西支部支部長/一般社団法人京都私立病院協会会長/
京都清水メディケアシステム会長/医療法人清水会理事長/元衆議院議員

【お問い合わせ先】 一般社団法人日本医療経営実践協会事務局 ☎03-3553-2906 <http://www.jmmpa.jp/seminar/zenkokutaiikai/>

看護部門に医療経営の視点を持たせ さらなる発展につなげていきたい



日本医療経営実践協会九州支部では橋爪章前支部長の逝去を受け、新たに矢野正子氏(聖マリア学院大学名誉学長)が支部長に就任した。厚生省では「訪問看護制度」や「中間・管理職研修の必要性と認定制度」の創設等、看護政策の陣頭指揮を執り、その後看護教育の最前線でも多くの後進を育成してきた矢野氏に、支部長就任に当たったでのお話を伺った。

看護部門に経営の視点を持たせるための取り組みを

この度、前支部長の橋爪章先生のご逝去にともない、後任として九州支部支部長に就任することとなりました。皆さまよろしくお願ひいたします。

私は看護職出身ですから、看護の面で医療経営をどう演出していけばよいのかを考えていきたいと思っています。ほとんどの看護師は経営に手をつたつ込むことはしません。そもそも関心がないのです。

私自身、ある公立病院の設立に携わった際に、医療機器の導入について事務部門と軋轢が生じたことがありました。私としては当然質のよい医療機器が欲しいのですが、事務部門からは「他の公立病院とそろえる」と言ってくる。最終的には意見を通していただいたのですが、こちらとしても質のよい医療を提供することだけを考えていて、

そこに経営の視点はありませんでした。経営の視点から考えることができていたら、違うアプローチの仕方もあったのかもしれないと感じます。

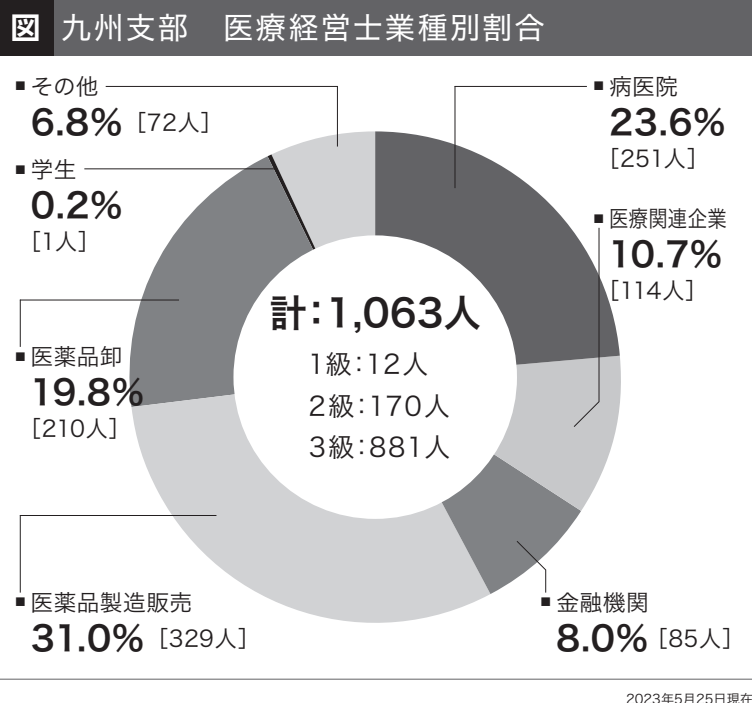
今回の支部長への就任を契機として、まずは自分の病院の看護部長に話をし、看護師が病院経営の視点を持ち、視野を広げていけるような取り組みを実践していきたいと考えています。私自身も改めて医療経営を勉強させていただきながら進めていくつもりです。

医療経営士からの積極的な情報提供に期待

病院全体の医療収入のなかで看護部門が携わっているのはどれくらいかということについて、看護師自身はまったく知りません。そういうところも変えていく必要があるのだと思います。そのためには、まずは看護部長が率先して事務部門に関わり、「自分たちも経営のことを知っておきたい」

と言って数字を見せてもらう、といったことが必要ではないでしょうか。そういったアクションを起こすことで、次に勉強しなければならぬことも見えてきますし、それが看護師の視野を広げることになるからです。病院の経営に対して「これだけの貢献をしている」という認識を看護部長が持たなければなりません。看護師の自分である患者に対する看護はもちろんですが、そのうえで、病院全体を見る視点を持つことが重要です。そこに目を光らせて問題を見つけて、事務部門と共同して解決していくことで、医療の発展にもつ

ながっていくのではないかと考えています。そのためには、医療経営士の方はさまざまな数字を持っていてと思いますので、その情報をぜひ積極的に看護部に提供していただきたい。情報を看護師に発信して看護師に考えさせるということも、医療経営士の重要な役割だと思います。病院のなかではどうしても事務部門と診療部門がセパレートされてしまい、なかなか話が通じないこともあります。だからこそいかに接点をつくっていくかが大事。医療経営士がその役割を担うことを期待しています。



わかばケアCOOが人材育成術の秘訣を語る!

日本ヘルスケア
経営学院
公開講座

リクルート流 介護事業所長の ステップアップ講座

好評配信中

講座概要

●講師… 鈴木勝博氏 [株式会社わかばケアセンター最高執行責任者 (COO)]

中央大学法学部卒。1983年株式会社リクルート入社。「とらばーゆ」「じゃらん」「ケイコとマナブ」など情報誌ビジネスに15年間携わる。1998年株式会社ディジットを起業。ナスダック上場でベンチャー起業の草分けとなる。社会人教育、人材ビジネスを経て、2009年に東京都議会議員選挙でトップ当選。東京都の最重要課題である2025年問題に取り組む。足立区認知症サポーター協会を立ち上げ地域での認知症対策に尽力。2017年より現職。



●受講料… 8,800円(税込)
※全10回(オリエンテーションを含む)
●講義時間… 各回約20分×全10回

オリエンテーション動画を無料公開中!



医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士 関西支部合同研究会開催

岸和田徳洲会病院の院内見学を実施! 石井富美氏による講座も同時開催!



日本医療経営実践協会関西支部では、介護福祉経営士、栄養経営士の各関西支部と合同の研究会を定期的に開催している。7月に開催される合同研究会は二部構成となり、第一部では医療法人徳洲会岸和田徳洲会病院の協力のものと、院内見学を実施する。

同院は昨年3月に新館を竣工。400床に増床し外来・病棟機能を充実させたことに加え、民間病院では初となる救急隊員常駐型救急ワークステーション(WS)を併設するなど、救急医療機能の向上に努めてきた。今年4月にはECU(高度集中治療室)を開棟し、よりハイレベルな集中治療を提供できる体制を整えている。

今回の院内見学では、救急WS、ECUの見学に加え、内視鏡・カテ室/栄養科/医事課・放射線科という3コースから選択して、それぞれ関心のある部門を見学できる。新型コロナウイルスの感染拡大以降、ほぼ行われなくなっていた病院見学会の久しぶりの開催であり、地域の救急医療の中核を担う同院を見学できる貴重な機会ともなるので、ぜひ多くの会員に参加していただきたい。

第二部では、多摩大学医療・介護ソリ

ューション研究所副所長の石井富美氏を講師に迎える医療経営講座「2024年度医療・介護計画とこれからの医療経営」を開催する。診療報酬および介護報酬の同時改定に加え、医師の労働時間上限規制も始まる2024年は、第8次医療計画および第9期介護保険事業計画がスタートする年でもある。

同講座では2024年からの医療計画と介護保険事業計画の概要のほか、地域医療構想から読み解く医療・介護フィールドでのダイバーシティ対策について、石井氏が解説する。これからの医療経営において大きなターニングポイントとなる2024年を乗り切るための指針として、石井氏の解説は大いに参考になるだろう。

新型コロナウイルス感染症の5類移行により、全国の各支部で対面式の企画も予定されている。情報収集や自身のスキルアップはもちろん、ネット上では十分にできなかった会員同士の交流、自身のネットワークの拡大に向け、支部研究会を積極的に活用していただくことを願っている。



地域の基幹病院として急性期医療を担う岸和田徳洲会病院を見学できる貴重な機会となる

参加申込
受付中!

【7月期】医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士 関西支部合同研究会 院内見学×医療経営講座

第一部 岸和田徳洲会病院院内見学
第二部 医療経営講座(講師:石井富美氏)

定員30名
(第1部 各コース10名、先着順)

日時 : 2023年7月1日(土) 13:30~16:30
会場 : 医療法人徳洲会岸和田徳洲会病院新館5階大会議室
受講料(税込) : 会員:2,000円/一般:3,500円
お問い合わせ : 株式会社日本医療企画関西支社(担当:喜津木)
TEL 06-7660-1761

お申込みは
コチラ



好評配信中

各10分のショート動画でスキマ時間を有効活用!

WEB講座

日本ヘルスケア
経営学院
公開講座

医療現場のコミュニケーション& ハラスメント対応スキルアップ研修

講座概要



講師
石井富美氏
(多摩大学医療・
介護ソリューション
研究所副所長)

講義内容

- ①ブランディングの鏡
- ②医療現場のトラブル対応
- ③医療現場のハラスメントの仕組みと対処法
- ④コミュニケーションスタイルを知ろう
- ⑤コミュニケーションスキルアップ

- ▶ 参加料:4,400円(税込)
- ▶ 講義時間:各10分程度(全5本)
- ▶ 受講期間:20日間

お申込みはコチラ→



事務局掲示板

会報誌『理論と実践』投稿募集中
自分の声を会員に届けよう!

当協会が発行している会報誌『理論と実践』では、会員の皆様からの投稿を募集しています。日頃の職務における疑問や悩みから、業務改善へ向けたアイデア、病院経営や医療政策・制度に関する論文や問題提起等、内容は自由です。採用原稿については薄謝を進呈いたします。お気軽にご投稿ください。

【お問い合わせ】

日本医療経営実践協会事務局
03-3553-2906 info@jmmpa.jp

医療経営士の皆様へ
所属先の掲載ご協力をお願い

本協会のホームページでは、会員の皆様から掲載の同意をいただいて、医療経営士が所属する医療機関・企業名を公開しています。

医療機関の抱えるさまざまな経営課題を迅速かつ的確に解決できる能力を持った医療経営士の所属先を公開することで、経営力を持った医療機関であること、医療機関のマネジメントを支援できる人材を有する企業であることをアピールすることができます。掲載の同意をいただける方は、下記URLからご登録ください。

【ご登録はこちらから】

<http://www.jmmpa.jp/support/cat108>

PICK UP 研究会

関西支部

医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士 関西支部合同研究会
こんなときどう対応する？ 病院でよくある法律相談
～医師で弁護士の講師が教える やさしい法律のはなし～

関西支部では医療・介護福祉・栄養の3経営士の支部による合同研究会を開催している。6月の合同研究会のテーマは法律。外来や病棟の日常で起きる出来事には、法律で解決できることもたくさんある。患者の行為/医療者の行為はどこからが違法なのか？ 患者さんへの初期対応でミスしないコツはあるのか。実際によくあるケースに応じて、医師で弁護士の山崎祥光氏に解説していただく。

- 日時 2023年6月4日(日)14:00～16:00
※後日アーカイブ受講可
- 開催形式 大阪会場+オンライン(Zoom)
- 講師 山崎祥光氏
(弁護士法人御堂筋法律事務所 弁護士)
- 参加費(税込) 会員2,000円/一般3,500円
- 定員 会場30名(先着順)・オンライン50名
- 主催 株式会社日本医療企画
- お問い合わせ先
株式会社日本医療企画 関西支社
担当:新免(しんめん) TEL:06-7660-1761

東北支部

第16回みやぎ仙台ネットワーク
どうする家康 『どうする涉外』
～地域の特性を活かした医療連携の進め方～

気軽に情報交換が出来る横のつながりをつくることと宮城県内1病院1医療経営士の育成を目指して活動している「みやぎ仙台ネットワーク」。16回目の勉強会のテーマは「どうする涉外」。涉外活動は自院と他の関係機関や組織との連携を促進し、情報共有や資源の活用を図るために欠かせない活動です。地域の特性を考慮した医療連携の具体的な進め方について学ぶと共に、皆さんで情報共有をしていきましょう。

- 日時 6月9日(金)
第1部:講演 19:00～19:45
第2部:グループワーク他 19:50～20:30
- 開催形式 ZOOM リアルタイム配信
- 講師 今川康正氏(一般社団法人医療連携を推進する会理事、事務局長)
- 参加費 無料
- お問い合わせ先
日本医療企画東北支社
担当:三浦 TEL:022-281-8536

日本医療経営実践協会 支部研究会スケジュール

開催日	開催支部	テーマ	講師
6月4日(日)	関西	医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士 関西支部合同研究会 こんなときどう対応する？ 病院でよくある法律相談 ～医師で弁護士の講師が教える やさしい法律のはなし～	山崎祥光氏(弁護士法人御堂筋法律事務所 弁護士)
6月9日(金)	東北	第16回みやぎ仙台ネットワーク どうする家康 『どうする涉外』 ～地域の特性を活かした医療連携の進め方～	今川康正氏(一般社団法人医療連携を推進する会理事、事務局長)
6月16日(金)	関西	“イチ”からわかる 介護経営オンライン塾 第3回「介護事業の経営戦略策定を学ぶ」	古株靖久氏(有限責任監査法人トーマツ) 熊田圭佑氏(有限責任監査法人トーマツ)
7月1日(土)	関西	医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士 関西支部合同研究会 院内見学×医療経営講座	[見学先] 医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院 [医療経営講座講師] 石井富美氏(多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長)
7月20日(木)	関東	第11回ちば研究会 電子処方箋のトライアル病院の経験	出雲貴文氏(医療法人徳洲会千葉西総合病院薬剤部) 向後徹生氏(国保旭中央病院薬剤局)
7月21日(金)	関西	“イチ”からわかる 介護経営オンライン塾 第4回「介護事業の収益増加・費用削減と実行手段を学ぶ」	古株靖久氏(有限責任監査法人トーマツ) 熊田圭佑氏(有限責任監査法人トーマツ)

※日程等は変更になる場合があります。詳細は協会ホームページでご確認ください。

月刊医療経営士

次代を担う
医療経営人財を
サポートする
“医療経営士応援マガジン”

特集

6月号
好評発売中!!

医療経営士の
働き方改革を断行せよ

- 石井富美先生執筆の「MMS WOMAN LAB」好評連載中!
- 「教えて! 医療経営士の育て方」には社会医療法人葦の会が登場!

詳細・ご購入は
コチラ



【お問い合わせ先】株式会社日本医療企画 ☎03-3553-2861 <http://www.jmp.co.jp>